

7月23日（日）

関西空港を飛び立った後、現地時刻の5時前（日本時間の4時前）にオーストラリアのケアンズに到着しました。約7時間のフライトで生徒も教員も少しお疲れモードです。



ケアンズについては、現地の日本語ガイドさんと合流し、お昼すぎまで観光をしました。空港を出て少しすると、ケアンズの美しい街並みが広がり、フライトで疲れた寝ぼけ眼もすぐに覚醒しました。その後は、植物園や動物園、ビーチなどを案内してもらいました。ケアンズの大自然を目の前にして、生徒たちは圧倒されていたようです。ケアンズでの移動は、ガイドさんが運転してくださるバスで行いましたが、移動中も生徒たちは歌を歌ったりと非常に高いテンションで盛り上がっていました。彼女たちは眠くないのか！？と思っていたら、次の移動ではぐっすりと眠っていました。観光で感じた感動などの詳しい話は帰国後に参加者から聞いてみてくださいね。





お昼ごはんはケアンズのショッピングモールにあるフードコートで食べました。日本食や中華料理、カレーやケバブなど、多国籍なお店が揃っています。生徒たちは、カツ丼やケバブを食べたり、大きなチキンにかぶりついたり、様々な料理に舌鼓を打っていました。食事後はショッピングモールを少し散歩。服屋さんで「日本やったらLサイズ着てるのに、オーストラリアサイズやったらSでも少し大きい」「食べ物の量めっちゃ多い」など、オーストラリアのスケールの大きさに驚いていました。

食事後は、再び飛行機での移動です。ケアンズで案内をしていただいたガイドさんと、一時の別れを告げ、ケアンズからマッカイへと移動します。途中でタウンズビルを経由し、約2時間のフライトです。現地時刻で5時過ぎの到着となりましたが、オーストラリアは冬です。既に日が落ちはじめしており、夕焼けが非常に綺麗でした。特にアクシデントもなく、マッカイへと到着し、空港でミラニ高校の先生と合流しました。挨拶をし、全員でスクールバスへと乗り込み、いよいよミラニ高校へと向かいます。移動中は広大なさとうきび畑を目の前にして、またもやオーストラリアのスケールの大きさに圧倒されていたようです。



バスがミラニ高校に近づくと、急に生徒達がそわそわしだします。「最初なんて話しかけたらいいかな?」「インスタグラムでコミュニケーション取ってるけど、別人やと思われへんかな?」。そうこうしているうちにミラニ高校へと到着。入り口の看板には、「WELCOME AKUTAGAWA STUDENTS AND TEACHERS!」の文字が。生徒たちのテンションが上がります。バスを降りると、大歓迎のムード。生徒たちのテンションが更に上がります。そして、いよいよホストファミリーとの出会い。多少の緊張はあるものの、ホストファミリーが温かく迎え入れてくれたので、すぐに馴染んでいました。感動で少し涙を流していた生徒もいたようです。ひとしきり挨拶や写真撮影が終わると、ウェルカム BBQ です。美味しい食事と楽しいおしゃべりを堪能しているとすぐに時間が過ぎ、ファミリー毎に帰宅となります。



初日のプログラムはここで終了となります。長旅の疲れをしっかりと取って、2日目からの本格的な交流に備えてほしいです。これから約10日間、様々な挫折等有ると思いますが、何事もチャレンジの精神で、大きく成長してくれることを祈っています。